様式第１号（第６条関係）

厚真町商工事業者燃料価格高騰支援金支給申請書

厚真町長　様

　　　　　　　　　　　　　申請者　本社等の所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者職・氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　厚真町商工事業者燃料価格高騰支援金について、下記事項に虚偽が無いことを誓約のうえ申請します。

記

１　確認事項※該当するものにチェックしてください（全て該当する必要があります）

|  |
| --- |
| □　中小企業のうち、令和５年１０月１日時点で個人事業者にあっては町内に住所を有しているもの又は法人にあっては町内に事業所等を有しているものであり、今後も継続して町内で事業活動を行う意思を有していること。 |
|
| □　町長が必要と判断した場合に、事情聴取、事業所への立入等の調査に応じること。 |
| □　宗教上の組織又は団体若しくは政治団体でないこと。 |
| □　暴力団、暴力団員又はそれらと密接な関係を有さないこと。 |

２　支給申請額（ア～エのいずれかの算出方法による）

|  |  |
| --- | --- |
| 算出方法 | 算出式 |
| ア | 令和3年1月から12月までに発生した水道光熱費と令和5年1月から12月までに発生した水道光熱費の差額　 | Ⓐ 令和3年に発生した水道光熱費の合計の額 | Ⓑ 令和5年に発生した水道光熱費の合計の額 | Ⓒ 高騰額 （Ⓑ－Ⓐ） |
| 円 | 円 | 円 |
| イ | 令和4年1月から12月までに発生した水道光熱費と令和5年1月から12月までに発生した水道光熱費の差額　 | Ⓓ 令和4年に発生した水道光熱費の合計の額 | Ⓔ令和5年に発生した水道光熱費の合計の額 | Ⓕ高騰額 （Ⓔ－Ⓓ） |
| 円 | 円 | 円 |
| ウ | 確定申告（R4.4.1～R5.3.31に決算を迎える）に用いた決算書に記載のある水道光熱費の２０％の額 | Ⓖ 確定申告に用いた決算書に記載の水道光熱費の額 | Ⓗ 高騰相当額（Ⓖ×0.2） |
| 円 | 円 |
| エ | 令和5年1月から12月までに発生した水道光熱費の２０％の額 | Ⓘ 令和5年1月から12月に発生した水道光熱費の合計の額 | Ⓙ 高騰相当額 （Ⓘ×0.2） |
| 円 | 円 |
| オ | 確定申告（R5.4.1～R5.12.31に決算を迎える）に用いた決算書に記載のある水道光熱費の２０％の額 | Ⓚ 確定申告に用いた決算書に記載の水道光熱費の額 | Ⓛ 高騰相当額 （Ⓚ×0.2） |
| 円 | 円 |
| 申請額（Ⓒ、Ⓕ、Ⓗ、Ⓙ、Ⓛのいずれかの額　×１／２千円未満切捨）【下限25,000円　上限150,000円】 | 円 |

※エ、オの算出方法は創業を開始して一定期間経過していない事業者のみ

３　振込口座情報

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関： | 支店名：  |
| 口座区分： | 口座番号： |
| 口座名義人（カナ）： |

※添付書類

・申請額を算出した根拠となる書類の写し

【算出方法「ア」の場合】

　　　　令和３年確定申告に用いた決算書の写し（ただし決算期が１２月とする事業者に限る）と令和５年確定申告に用いた決算書の写し（ただし決算期が１２月とする事業者に限る）又は令和３年１月から１２月までに発生した水道光熱費と令和５年１月から１２月までに発生した水道光熱費がわかる領収書等の写し

【算出方法「イ」の場合】

　　　　令和４年確定申告に用いた決算書の写し（ただし決算期が１２月とする事業者に限る）と令和５年確定申告に用いた決算書の写しただし決算期が１２月とする事業者に限る）又は令和４年１月から１２月までに発生した水道光熱費と令和５年１月から１２月までに発生した水道光熱費がわかる領収書等の写し

【算出方法「ウ」の場合】

　　　　確定申告（令和４年４月１日から令和５年３月３１日までに決算を迎えるもの）に用いた決算書の写し

【算出方法「エ」の場合】

令和５年１月から１２月までに発生した水道光熱費がわかる領収等の写し

【算出方法「オ」の場合】

　　　　確定申告（令和５年４月１日から令和５年１２月３１日までに決算を迎えるもの）に用いた決算書の写し

・振込口座情報がわかる書類（通帳の写しや口座情報が記載された書類）